

## 丁寧な診療と待ち時間の短縮の両方に努めます

ひとりひとりに時間をかけて丁寧に診察したいし、待ち時間は短くしたい。その解決策として、(1) 「**順番待ち予約システム**」をご利用ください。午前は7時50分から11時30分まで、午後は13時30分から17時まで、予約システムをご利用いただけます。お取りいただいた順番が近づくまで、ご自宅で待機できます。直接のご来院による窓口受付も行っていますが、予約システムの順番の後に入るため、待ち時間が長くなります。予約システムの方が便利です。ただし、11時30分から12時まで、17時から17時30分までの間、急患の応需として窓口受付を行っています。(2) **診察に先立って看護師が参ります**ので、病気に関する情報をお話し下さい。病状をあらかじめ把握しておくことで、診察にかかる時間を長く取ることができますし、緊急を要する病態かどうか判断できます。また、診察の終了後にご不明な点が残りましたら、看護師にお気軽に声をおかけ下さい。補足説明をいたします。

## 病気に関する情報を持参しましょう。「お薬手帳」も忘れずに

情報の要点は次の4つです。(1) **どのような症状ですか**（発熱の有無、食欲や機嫌の良し悪し、下痢の有無などもお教え下さい）、(2) **いつから始まりましたか**、(3) **ご家族で同じ症状の方はいらっしゃいますか**、近所や保育園、幼稚園、学校で同じ病気が**流行していますか**、(4) **服薬中の薬はありますか**（お薬手帳をご持参下さい）。発疹や血便など再現が難しいものは携帯カメラで撮影されますと診断の参考になります。初診の方は、(5) **薬や食物に対するアレルギー**、(6) **過去にかかった主な病気**についても情報をお伝え下さい。病気以外のご心配事（育児や生活習慣など）につきましても、ご相談を承ります。

## 小児科専門医として、偏りのない、理論に基づいた診療を行います

小児科専門医が診療する病気は、感染症、アレルギー疾患、皮膚疾患、成長・発達の遅れ、生活習慣病、心身症、貧血・夜尿・便秘・夜泣きなど、多岐にわたります。これらの子どもの病気に対して、良質の医療を提供いたします。他科の医療機関（皮膚科、耳鼻科、眼科、児童精神科など）との連携も重視いたします。当院における小児科の対象年齢は**0歳から20歳まで**です。

## 発熱外来を設けています

新型コロナウイルス感染症に備え、2022年1月に「発熱外来」を設けました。時間帯は、一般外来の混み具合により日々変動しますが、午前は11時～11時45分、午後は16～17時が大体の目安です。発熱外来に限り、予約を電話のみで承ります。必ず事前にご一報ください。予約システムや直接のご来院では承ることができません。また、一般外来（非発熱の疾患、予防接種など）の方は、上記の時間帯を避けてご来院ください。

## 病状が重い時は早めにご来院下さい

ぐったりしている、起きるのも動くのも辛そう、顔色が悪い、何も食べないし飲まない、呼吸が荒くて苦しそう、熱が5～6日以上続いている、痙攣（ひきつけ）を起こした。このような時は、緊急検査や点滴治療を行うか、病院に紹介する必要があるかもしれません。**お電話でご一報の上で早い時間帯にご来院下さい**。緊急を要する場合、順番を飛ばして診察いたします。

## 漢方医学を活用しています

漢方薬は、感染症や心身症をはじめとする多方面の疾患に効果を発揮します。西洋薬よりも効き目が優れることも多々あります。当院は漢方薬を積極的に使用しています。

## 院内感染の防止にご協力をお願い申し上げます

待合室で風邪を受け渡さない工夫として、(1) 発熱や咳がある場合、**マスクをご着用**ください。マスクをまだ着用できない乳幼児では、ハンドタオルやハンカチのご持参をお願いいたします。(2) アルコールによる手指消毒をお願いいたします。(3) **予約システム**をご利用いただきますと、院内での待ち時間を短縮できます。(4) 発疹が出ているか耳の下が腫れている方は、**隔離室**で待機していただきます。とくに麻疹（はしか）の疑いのある方は、来院の前に電話連絡をお願いいたします。(5) 生後 4 ヶ月未満の赤ちゃんは、**別室**でお待ちいただけるように配慮いたします。受付でお申し出下さい。

## 大和市域の保健福祉事業に参加しています

4 ヶ月児集団健診、大和市休日夜間急患診療所、大和市医師会（理事：学校医・園医担当）、大和市学校保健会、大和市結核対策委員会、大和市予防接種運営審議会、大和市学校給食調理場運営協議会など、市民の健康を守るための公的な事業に参加しています。また、学校医（大和市立林間小学校）、園医（ふたば林間保育園、十六山保育園、ぴーまん保育園）、連携医（病児保育室 Bambini）を兼務し、地域の子どもの健康の増進に関わっています。

## 予防接種や健康診断は子どもにとって大切なイベントです

月・木・金曜日の 13 時 50 分から 14 時 40 分までは**予防接種**、火曜日の 13 時 50 分から 14 時 40 分までは**乳幼児健康診断（8 ヶ月、1 歳 6 ヶ月）**の時間帯です。パソコン・スマホからご予約ができます。もしも操作が困難な場合、電話か窓口でご相談ください。

子どもは発熱などの突発的な出来事に遭いがちですので、急なキャンセルも遠慮なくお申し出下さい。別の日を用意いたします。しかし「忘れていた」という理由で無断キャンセルするのはいけません。**予防接種も健康診断も子どもにとっては一大イベント**。手帳やボードに日時を明記して受診を忘れぬようにご留意下さい。

## 予防接種と乳幼児健康診断の対象児は …

定期予防接種（ロタ、ヒブ、肺炎球菌、B 型肝炎、四種混合、ポリオ、麻疹・風疹、水痘、日本脳炎、ジフテリア・破傷風、HPV＝子宮頸がん）は、県央四市（大和市・座間市・綾瀬市・海老名市）の方が対象です。市から配布される予診票をご持参ください。有料の任意予防接種（おたふくかぜ、三種混合、A 型肝炎、インフルエンザ）は、居住地にかかわらずどなたにも実施いたします。予防接種の時間帯にご来院できない方には、**一般診療の時間帯に承ります**。公費負担の乳幼児健診（8 ヶ月、1 歳 6 ヶ月）は大和市の方が対象です。火曜日午後にご来院できない方には、**土曜日午前に承ります**。

## 土曜日午後は成育外来（予約制）です

土曜日の 14 時から 16 時 30 分は**成育外来**の時間帯です。身長・体重が増えない、太り過ぎ、言葉を話さない、言葉を理解しない、落ち着きがない、友達と遊ばない、集団生活になじめない、育てにくいなど、**子どもの成長・発達に関する心配事の個別相談を承ります**。行政機関、療育施設、保育所・幼稚園・学校、児童精神科と連携し、**障害を持つ子どもたちの支援にも取り組んでいます**。

## 子育て支援に取り組んでいます

核家族化と少子化の流れの中、子育ての環境が厳しさを増しています。子育ての方法に悩むお母さん方に対して、診療の中で元気と知恵を差し上げられるように心がけています。「子どもへの接し方がわからない」「子育てが正しいかどうか不安」などの悩みをお持ちの方は、どうぞお気軽にご相談下さい。

## 抗菌薬の適正使用に努めています

いわゆる風邪の約 8～9 割は、抗菌薬を使用しなくても治るウイルス感染症です。しかし昨今の抗菌薬の無分別な乱用の結果、薬剤耐性菌が急激に増加し、子どもたちの健康を著しく脅かしています。当院は、**抗菌薬を必要とする風邪と不要な風邪を慎重に見きわめ、必要と判断したケース（＝細菌感染症）に対して正しく使用することを心がけています**。